

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひかり

作成日: 平成 31 年 4 月 1 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議がホームの現状や行事などの報告が中心となっているので、会議の内容や議題、取り組みを検討し、ホームの運営やサービスの向上に繋がる会議を目指していく。	参加委員を有識者、民生委員、薬剤師等から参加を募り、多様な課題を検討し、会議の活性化を図る。また、ホームの運営の反映だけでなく、地域貢献にも繋げていくことを目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	勤務年数の長いベテラン職員を中心に安定した介護サービスの提供を行っているが、職員の知識や介護技術向上に取り組み、職員の意識の高揚を図っていく。	職員の経験や習熟度に合わせて、外部研修を交代で受講してもらい、職員一人ひとりの介護技術の向上と意識の高揚を図り、意欲的に働ける職場環境を整えていく。	12ヶ月
3	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、夜間の非常時に夜勤者1人で9人の利用者を安全に避難誘導出来る体制を築いていく。	夜勤者を中心に毎月のように夜間想定避難訓練を実施し、目標タイムを設定し、繰り返し訓練を行うことで、夜勤者の自信に繋がり、非常時に職員が迅速な対応出来る体制を築いていく。また、非常災害時に備えて、非常食、飲料水、非常用備品の準備をしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。